

～若手の会 イベント開催後記～

第35回若手研究者講演会:みんなで考える栄養学と生理人類学 @第2回フロンティアミーティング

2021年10月29日(金)にオンライン開催された第2回日本生理人類学会フロンティアミーティングにて、第35回若手研究者講演会を開催しました！



矢島克彦先生 (城西大学)

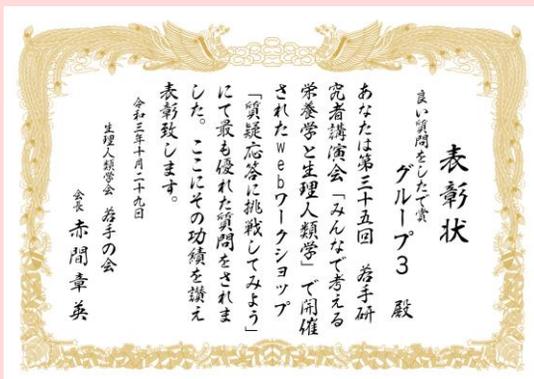
「睡眠時エネルギー代謝研究から考察する栄養の重要性 ～眠っている間に何を「燃やす」といいの？～」

“眠っている間に何を「燃やす」といいの？”という副題の通り、若手にも分かりやすい身近な切り口から、とても興味深い研究内容をご講演いただきました。実施後のアンケートでは、全員が満足度を5点満点中4点以上と評価するほどの大好評！併せて、「若手研究者の良いロールモデル」、「中堅・ベテランにも大変良い刺激になった」などのお言葉も頂戴しました。矢島先生の更なる成果をお伺いできる機会を楽しみにしております！

若手研究者向け web ワークショップ 「質疑応答に挑戦してみよう！」

矢島先生の講演への質問を少人数のグループで考えるワークショップを実施しました。短い時間ながら、どの班の成果(質問)も素晴らしかったです。

1位の班を決める投票の際には、生理人類学的な視点や、「自分もその質問したかった！」といった共感できる質問が高く評価されていました。学生らしい素直で素朴な視点や、研究への発展性も評価のポイントになっていたようです。



【良い質問をしたで賞 受賞者】

北先生(北海道大学・発表者)
江藤先生(九州大学・ファシリテーター)
岸田先生(九州大学)、高巢先生(九州大学)

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。
次回以降の企画もよろしくお願ひします！